

講義科目名称：実習指導（保育実習指導Ⅰ・教育実習指導）1年 授業コード：

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1年後期（施設）	1年	2単位	保育士：必修
担当教員			
花城暢一 吉田美恵子 戸田恵理子 澤田須賀子 大橋和博 藤野正和			

講義概要	<p>①実習の事前指導 実習の意義・目的を理解する ②実習内容と課題の明確化 一日の流れを理解する 実習の課題を明確にする ③保育者の仕事内容について理解し、実践にむけて事前学習を行う ④プライバシーの保護と守秘義務について学習する 子どもの人権と最善の利益の尊重の具現化について理解する 実習生としての心構えを学ぶ ⑤実習の計画と記録について学ぶ 実習における記録と実践について学ぶ 実習における観察、記録、評価について学ぶ</p>
授業計画	<p>1 実習全体についてのオリエンテーション 実習の意義・目的について 学習課題 予習：テキストおよび配布資料を読む。</p> <p>2 保育・教育・実習についての内容と理解 各実習についての意義・目的を理解する 学習課題 復習：幼稚園・保育所・施設実習の内容（意義・目的）について理解する。 予習：テキスト・配布資料を読む。</p> <p>3 子どもの理解（幼稚園訪問） 子どもの生活に触れる（観察・記録） 学習課題 復習：幼稚園の一日の流れを把握し、子どもの生活についての観察・記録について理解する。 予習：テキストおよび配布資料を読む。</p> <p>4 子どもとの関わり（幼稚園訪問） 子どもを観察し、記録する（部分保育実習） 学習課題 復習：幼稚園での部分保育実習を通じた子どもの観察・記録について理解する。 予習：テキストおよび配布資料を参考にして、保育部分実習に備える。</p> <p>5 施設種別毎の理解と実習内容 養護系施設について理解する 学習課題 復習：実習施設（児童福祉施設における養護系施設）について理解する。 予習：テキストおよび配布資料を読む。</p> <p>6 施設種別毎の理解と実習内容 障害系施設について理解する 学習課題 復習：実習施設（児童福祉施設等における障害系施設）について理解する。 予習：テキストおよび配布資料を読む。</p> <p>7 施設実習への準備 手続き、心構え、事前学習 学習課題 復習：施設実習に向けた手続き・心構え・事前学習の内容について理解する。 予習：テキストおよび配布資料を読む。</p> <p>8 施設実習への展開 実習期間中の流れ、生活援助への参加 学習課題 復習：実習期間の日程、施設での生活支援などについて理解を深める。 予習：テキストおよび配布資料を読む。</p> <p>9 実習の内容と方法 実習の1日の流れについて（障害系施設） 学習課題 復習：実習施設（障害系施設）の1日の流れについて理解する。 予習：テキストおよび配布資料を読む。</p> <p>10 実習記録の意義と方法 日誌の構成と内容について 学習課題 復習：実習中の記録（日誌の構成と内容）について理解を深める。 予習：テキストおよび配布資料を参考にして、日誌の記入を練習する。</p> <p>11 実習の内容と方法 実習の1日の流れについて（養護系施設） 学習課題 復習：実習施設（養護系施設）の1日の流れについて理解する。 予習：テキストおよび配布資料を読む。</p> <p>12 実習日誌の書き方 日誌の記録方法</p>

	<p>1 3 学習課題 復習：実習中の記録（日誌の記録方法）について理解を深める。 予習：テキストおよび配布資料を参考にして、日誌の記録方法を学ぶ。</p> <p>実習遵守事項の理解 個人のプライバシー、守秘義務、子どもの人権の尊重など</p> <p>1 4 学習課題 復習：実習に関する個人情報の保護、守秘義務、人権尊重等について理解を深める。 予習：テキストおよび配布資料を読む。</p> <p>実習先事前訪問の理解 オリエンテーションの準備</p> <p>1 5 学習課題 復習：実習に向けたオリエンテーションの内容についてしっかりと理解する。 予習：テキストおよび配布資料を参考にして、オリエンテーションの準備を進める。</p> <p>施設実習直前の全体的事前指導 実習内容、心得注意、必要書類の確認等</p> <p>学習課題 復習：施設実習の留意点・遵守事項等についてしっかりと理解する。 予習：テキストおよび配布資料を参考にして、実習の心得をしっかりと自覚する。</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①実習の意義・目的を理解する ②実習の内容を理解し、自らの課題を明確にする ③保育者の役割と仕事内容を理解する ④実習施設における子どもの人権と最善の利益の考察、プライバシーの保護と守秘義務等について理解する ⑤実習の計画、実践、観察、記録、評価の方法や内容について具体的に理解する</p> <p>授業内レポート（40%） 事前準備（20%） 部分保育実習（40%）を総合評価しておこなう。</p>
教科書・参考書	<p>テキスト：『施設実習 パーフェクトガイド』守 巧 他 著 わかば社 参考書：関連資料 実習日誌</p>
履修条件	
履修上の注意	<p>授業で毎時配布するプリントは、必要箇所の記入をすませ、まとめて綴じておくこと。 授業計画3回・4回は保育内容演習Ⅱ（保育教材研究a）・カリキュラム論と連動する。</p>
オフィスアワー	授業、会議、実習巡回、出張等が入っていない場合は随時対応します。
備考・メッセージ	レポートや実習に必要な書類などの提出期限厳守

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2年	2単位	保育士：必修 幼二免：必修
担当教員			
吉田美恵子 戸田恵理子 澤田須賀子			

講義概要	①保育者としての職業倫理を理解する 実習園の概要を理解する 実習園の保育の目標を理解する ②実習記録の意義と方法を習得する 指導計画立案をする 模擬保育等を行い多様な保育技術の習得をする ③実習の自己課題を明確にする 子どもの発達を理解する 実習に必要な書類や遵守事項を周知する ④実習後の自己点検・自己評価をする グループやロールプレイによって実習の振り返りをおこない、実習の成果や新たな学習課題を確認する ⑤保育者の仕事の現状を丹念に把握しながら保育者としての資質向上への意欲を持つ
授業計画	1回 オリエンテーション 保育実習・教育実習の意義と目的 施設実習の振り返り 守秘義務について 学習課題 復習：1年次の施設実習についての振り返り 予習：シラバスの内容を熟読 2回 「幼稚園教育実習」事前指導 過去のデータからの考察（実習園がのぞむ実習生の姿を知る） 事前準備 指導案作成について 学習課題 復習：1年次の指導案のチェックと反省・改善 予習：幼稚園の生活の流れを把握する 3回 オリエンテーションについて 実習生カード作成（実習の目標を設定） 園への電話のかけ方や訪問について オリエンテーション報告書作成 学習課題 復習：指導案作成 予習：実習園の園長名・住所・電話番号・正確な名称について準備しておく 4回 幼稚園・認定こども園の生活 日誌の記入について 認定こども園・幼稚園の生活の流れや保育形態の確認 施設実習日誌と教育実習日誌の記入の相違点 学習課題 復習：施設実習日誌で注意を受けた内容を確認する 予習：様々な保育形態があるが実習園の保育形態を調べておく 5回 模擬保育の準備 グループ編成 保育内容設定 計画立案 学習課題 復習：子どもの発達年齢を考慮した子どもの活動 予習：模擬保育の流れと設定保育のイメージを持つ 6回 模擬保育（1） 計画 ⇄ 実践 ⇄ 評価・反省 ⇄ 改善 学習課題 復習：模擬保育の準備と役割分担 予習：自分の役割に責任をもって準備しておく 7回 模擬保育（2） 計画 ⇄ 実践 ⇄ 評価・反省 ⇄ 改善 学習課題 復習：模擬保育の役になりきって表現する 予習：指導案を完成させておく 8回 「事前指導」実習に必要な書類について お礼状の書き方 それぞれの書類が重要であることを踏まえ、記入の方法や取り扱いを学ぶ 実習後のお礼状の書き方 学習課題 復習：施設実習のお礼状内容と投函確認 予習：実習園までの通勤の方法や所要時間の確認 印鑑準備 9回 教育実習 必要書類渡し 実習遵守事項の確認 教育実習書類確認 実習遵守事項を読み捺印する 学習課題 復習：指導計画立案の見直し 予習：実習園の保育目標と事前準備するものの再確認 10回 幼稚園教育実習 巡回指導

	<p>教育実習期間に保育学科教員による巡回指導を受ける</p> <p>学習課題 復習： 予習： 1 1回 「幼稚園教育実習」 事後指導</p> <p>実習直後の振り返り 実習報告会（バズセッション）</p> <p>学習課題 復習：実習日誌の修正 予習：実習中の保育内容を整理しておく 1 2回 「保育実習Ⅰ」 事前指導</p> <p>教育実習からの課題 オリエンテーション準備 実習カード作成</p> <p>学習課題 復習：施設・幼稚園・保育所の違いを確認する 予習：保育所での実習目標 1 3回 保育所・認定こども園の生活 腸内検査について</p> <p>子どもの発達（0歳～2歳を中心に）の見直し 保育所の1日の流れ 子どもの安全について</p> <p>学習課題 復習：これまでの実習中のヒヤリハット体験から事故防止について 予習：子どもの発達段階と遊びについて 1 4回 実習日誌について 保育指導案作成</p> <p>実習日誌の記入上の注意 3歳児・5歳児の指導案立案</p> <p>学習課題 復習：幼稚園教育実習の日誌の見直しと指導案の活動設定 予習：文字の丁寧さ、文章の書き方 指導案の流れを決めておく 1 5回 「保育実習Ⅰ」 必要書類渡し 実習遵守事項の確認</p> <p>「保育実習Ⅰ」書類確認 実習遵守事項を読み捺印する</p> <p>学習課題 復習：指導計画立案の見直し 予習：実習園の保育目標と事前準備するものの再確認</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①幼稚園・保育所・認定こども園における実習の目的・内容・方法を理解する</p> <p>②実習を円滑に進めていく知識や技術を習得する</p> <p>③実習の「事前指導」では、各自の学習内容や課題を明確にする</p> <p>④「事後指導」では実習で得た学習内容を振り返り、多面的に検討して反省・評価を行い改善への課題を探索する</p> <p>⑤保育者の仕事の現状を丹念に把握しながら保育者としての資質向上への意欲を持つ</p>
教科書・参考書	<p>テキスト：『幼稚園教育実習』 高橋弥生・大沢裕 編著 一藝社</p> <p>参考書：『実習日誌の書き方』 「幼稚園教育要」 「保育所保育指針」 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」</p> <p>実習日誌 関連資料</p>
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	他授業・業務以外は随時対応する
備考・メッセージ	レポートや実習に必要な書類などの提出期限厳守